

CONTENTS 目次

about THE DESIGN

今回の体制移行にあわせて、私たちはグループブランド(グループ名称、シンボル(ロゴ)、ブランドストーリー等)の見直しを行い、本書においてもこれを踏まえたデザインとしています。今後も、一貫したブランドイメージを形成し、グループ一体となったブランド価値を創出していきます。

NEW BRAND SYMBOL

KYUDEN
GROUP

ずっと先まで、明るくしたい。

これまで“きゅうでん”として培った信頼と実績を大切に、「九」州の「電」気事業にとどまらず、柔軟な発想で新たな未来へ挑戦する企業グループを目指し、“KYUDEN”を基にしたデザインとしました。

安定した直線の形状と中央の曲線で、キューデングループが目指す「信頼」「力強さ」「やさしさ」を表現しました。つながる「U」と「D」は、グループに関わるすべての人々と結び付き、垣根を越えて共創する姿を象徴し、そのつながりが今と未来を照らし輝かせることを、色調の明るい青で表現しています。また、グラデーションは幅広い人材と多彩な個性も表しています。

Prologue

まえがき	01
目次	02
グループ理念	03
キューデングループ企業行動憲章	04
CEOインタビュー	05
GRAPHIC STORY 01	10
ホールディングス制始動!	
SPECIAL FEATURES 01	12
次なる成長ステージへ	
—体制移行が拓くキューデングループの未来—	
社外取締役ディスカッション	16

Chapter 1 As is

キューデングループの現在地	
GRAPHIC STORY 02	21
九州とともに。グループの歴史	
キューデングループのあゆみ	22
グループ事業一覧	24
データでつかむキューデングループの特徴	25

Chapter 2 To be

グループが描く未来	
GRAPHIC STORY 03	28
未来に向けた「経営ビジョン2035」	
キューデングループ経営ビジョン2035	30
価値創造プロセス	32

Chapter 3 Action

ビジョン実現に向けた戦略・施策	
GRAPHIC STORY 04	34
限られた経営資源、どこに使う?	
財務と非財務を統合した価値創造ツリー	35
TOPIC DXが導く、キューデングループのNEXT STAGE:	36
価値創造ツリー実践事例	
事業別戦略(総合エネルギーサービス事業)	
発電事業/小売事業(九州電力)	39
送配電事業(九州電力送配電)	41
SPECIAL FEATURES 02	42
拡大する電力需要と、確かな供給力	
—電力事業は、九州の成長とともに—	
事業別戦略(成長事業)	
再エネ事業(九電みらいエナジー)	45
海外事業(キューデン・インターナショナル)	46
ICTサービス事業(QTnet)	47
都市開発事業(九電都市開発)	48
SPECIAL FEATURES 03	49
もっと遠く、もっと高く。	
—キューデン・インターナショナルの成長を支える競争力—	

自律性と全体最適を両立する経営管理サイクル	54
危機管理	55
情報セキュリティ	56
純粋持株会社体制下のコーポレートガバナンス	57
取締役一覧	63
ステークホルダーエンゲージメント	65
統合的な環境関連財務情報開示	67
GX時代の持続的な企業価値向上	69
CHROメッセージ	71
人的資本経営	72
従業員座談会	75
GRAPHIC STORY 05	79
「人の和」そして未来へ	
Chapter 4 Data	
データセクション	
5年間の連結財務データ	81
非財務データ	82
会社データ	84